



岩手県立山田高等学校 特色化・魅力化ビジョン (R5.5.15版)

グラデュエーション・ポリシー

- ・他者を思いやり、自他の生命や権利を大切にできる豊かな心を育成します。
- ・学びの修得に向かって、こつこつとした努力を惜しまない心を育成します。
- ・自ら考え、表現し、適切な判断に基づいて主体的に行動できる力を育成します。
- ・特別活動や他校との交流活動等を通じて多様性に触れ、他者と協働できる力を育成します。
- ・地域社会の一員として課題解決に貢献できる実践力を育成します。



カリキュラム・ポリシー

- ・小規模を強みとして一人ひとりの夢や進路希望により添う個別対応の学びを進めます。
- ・基礎学力の向上と定着を図るため、学び直しの充実を図ります。
- ・地域との連携を生かした「ふるさと探究」に取り組みます。
- ・「ほんもの」に出会い「ほんもの」を体感できるキャリア教育を推進します。
- ・自らの在り方について考えるため、県内外の他校生との交流活動等の機会を提供します。

アドミッション・ポリシー

- ・本校が第一志望、スクールポリシーに共感できる生徒
- ・挨拶ができ思いやりの心を持って行動できる生徒
- ・中学校での学習活動や特別活動等にしっかり取り組んでいる生徒
- ・入学後、自分の進路や目標に向けて、日々努力できる生徒
- ・故郷や社会に貢献しようとする意欲を持った生徒

宮古高校全日制 特色化・魅力化ビジョン

学校教育目標

- ・ 創造的な知性と豊かな情操を養い、常に真理を探究しようとする意欲のある人間を育成する。
- ・ 自主性に富み、協調と寛容の精神を培い、勤労と責任を重んじる態度を養う。
- ・ 強い意志力と自主的な精神を養い、健康でたくましい身体を育成する。

入学受け入れ方針

- ・ 意欲的に勉学する生徒
- ・ 豊かな人間性を備えた生徒
- ・ 探究心をもつ生徒
- ・ 社会に貢献する意欲を備えた生徒

教育方法

- ・ 「生きる力」を育む
指導と評価
- ・ 課題発見から解決に向けた探究につながる学び
- ・ ICT機器を活かした学び
- ・ オンラインを含む対話を活かした学び

育てたい力

- ・ 質の高い文武両道を
目指した「確かな学力」
- ・ 何事にも主体的に取り組み
研鑽を積む力
- ・ 地域のリーダーとして
社会に貢献する力

- ・ 努力をつづける力
- ・ 他者を尊重し協働する力
- ・ 主体的に行動する力

- ・ 幅広い教養
- ・ 思考力・判断力・表現力
- ・ 情報化に対応する力
- ・ コミュニケーション力

- ・ 自ら課題を見出し
解決に向けて探究する力
- ・ 地域の魅力を発見し
発信する力

<質の高い文武両道>

- ・ 45分7時間授業
×
- ・ 課外活動の充実

<実りある部活動>

- ・ みんな磨き合うから
がんばりやすい!

<充実した進路指導>

- ・ 一人ひとりの特長を
生かした指導

<宮高ゼミで探究力>

- ・ 地域 → 社会
= 自己実現へ!

<探究プログラム重点校>

- ・ 全教科で探究学習
- ・ 先進的研究から学ぶ
理数教育

魅力化協働パートナー

- ・ 三陸うみねこ法律事務所
- ・ 三陸鉄道株式会社
- ・ 岩手県立宮古短期大学部
- ・ 宮古市産業振興部
- ・ 宮古市地域振興センター

三つの指針

資質・能力



宮古高校全日制 学びの概念図

全教科で探究的な授業を実践

～「なぜ」を大切に真理を探る～



みんなががんばるから
がんばれる

総合探究「宮高ゼミ」

1年「地域」

2年「社会」

3年「自己」

探究手法を知る

市の現状を学ぶ

課題を見い出す

解決策を探究

SDGsとの関連

解決策を探究

進路希望先の
学びにつなげる

過去の学び

+

自分の強み

↓

学びたいこと

深化・確立

探究発表会

自己実現
キャリア形成

充実したキャリア教育

一人ひとりの特長を生かす指導

- ・各種模擬試験、課外授業
- ・対策講座（医学部、最難関大学等）
- ・大学出前講義
- ・公務員セミナー
- ・進路講演会
- ・R-CAP
- ・しごとメッセ
- ・ふれあい看護体験 等

探究プログラム重点校

理数教育での探究的学びの実践

- ・科学の扉
- ・科学者の卵
- ・SEPS(スーパーエンジニアプログラミングスクール)

磨きあう課外活動

地域行事・交流・奉仕活動
にも貢献

- ・陸上競技
- ・バレーボール
- ・ソフトテニス
- ・ラグビー
- ・空手道
- ・剣道
- ・ボート
- ・書道
- ・美術
- ・音楽
- ・放送
- ・バスケットボール
- ・卓球
- ・サッカー
- ・柔道
- ・ソフトボール※
- ・ヨット
- ・硬式野球
- ・生物
- ・吹奏楽
- ・茶華道

※R5より募集停止

目指す将来像：文武両道により「確かな学び」と「健やかな体」を備え、社会に貢献できる人

宮古高校定時制 特色化・魅力化ビジョン

学校教育目標

- ・ 創造的な知性と豊かな情操を養い、常に真理を探究しようとする意欲のある人間を育成する。
- ・ 自主性に富み、協調と寛容の精神を培い、勤労と責任を重んずる態度を養う。
- ・ 強い意志力と自主的な精神を養い、健康でたくましい身体を育成する。

入学受け入れ方針

- ・ 学びに再挑戦する生徒
- ・ スモールステップで学び、社会に出る準備をする生徒
- ・ 多様性を受け入れ、思いやりを持って行動する生徒

教育方法

- ・ 「きめ細やかな授業」の実施
- ・ 基礎学力の定着を図り、分かる喜びが実感できる学びの実施
- ・ 適切に評価計画を立て、評価方法を工夫し、資質、能力の育成を図る

育てたい力


- ・ 意欲的に社会に参画する人間力
- ・ 5つの力
挨拶力
コミュニケーション力
基礎学力 生活力
仕事力
- ・ 協働する姿勢、健康な心身

- ・ 定時制普通科
- ・ 授業、部活動時間
16:20~21:05
- ・ 4年間の学びをとおして、たくましく成長する
- ・ 1日4時間の授業
- ・ 勉強と仕事の両立
- ・ 定通併修制度
(3年での卒業も可能)
- ・ 各学年1学級の
少人数教育
- ・ 総合運動部と
総合文化部

- ・ 向上心
- ・ 自己実現
- ・ 他者との関わりからの成長

- ・ 生きる力
- ・ 自ら学ぶ姿勢
- ・ 職業観
- ・ 勤労観

- ・ 創造的知性
- ・ 強い意志力
- ・ 自主的な精神
- ・ たくましい身体

-  **魅力化協働パートナー**
- ・ 三陸うみねこ法律事務所
 - ・ 三陸鉄道株式会社
 - ・ 岩手県立宮古短期大学部
 - ・ 宮古市産業振興部
 - ・ 宮古市地域振興センター

三つの指針

資質・能力

宮古高校定時制 学びの概念図

1年生

学校生活指導

- 1 生活スキルトレーニング
- 2 学習スキルトレーニング
- 3 ソーシャルスキルトレーニング

事業所見学会 職業講話
市民講座 労働講座
インターンシップ 主権者教育

2年生

学校生活指導

ソーシャルスキルトレーニング
事業所見学会 職業講話
労働講座 インターンシップ
金融経済セミナー 主権者教育

3年生

学校設定科目「生きる力」
しごとメッセ参加
インターンシップ
職業講話
主権者教育

4年生

学校設定科目「生きる力」
ビジネスマナー教室
職業講話 福祉保育講座
金融経済セミナー 主権者教育

自立と自律の力の獲得
主体性の確立
希望する進路を達成

宮古高校定時制の1日

清掃・SHR	16:20-16:35
1校時	16:35-17:25
2校時	17:35-18:25
夕食時間	18:25-18:45
3校時	18:45-19:35
4校時	19:45-20:35
部活動	20:35-21:05

学校設定科目「生きる力」

地域と地域の良さを知る学び。
地域課題の解決に必要な技能と
社会を生き抜く力を身につける。

生活体験発表

学校生活等の具体的な体験の発表をとおして、
自己や友人の成長する姿を振り返り、
今後の生き方について考える。

多彩な学校行事

地域清掃 交流会 芸術鑑賞
陶芸教室 野外活動実習 仲深会
修学旅行(3・4年)

宮古高校通信制 特色化・魅力化ビジョン

学校教育目標

- ・ 創造的な知性と豊かな情操を養い、常に真理を探究しようとする意欲のある人間を育成する。
- ・ 自主性に富み、協調と寛容の精神を培い、勤労と責任を重んじる態度を養う。
- ・ 強い意志力を自主的な精神を養い、健康でたくましい身体を育成する。

入学受け入れ方針

- ・ 主体的に学習に取り組める生徒
- ・ 多様な価値観を大切にし、相手を尊重できる生徒
- ・ 将来を考え粘り強く努力できる生徒

教育方法

- ・ 適性にあった科目選択ができるカリキュラム
- ・ 丁寧なレポート添削と面接指導(スクーリング)
- ・ 特別活動・HR活動を通して自己理解と他者理解

育てたい力

- ・ 生涯にわたって学び続ける態度
- ・ 自己を認め、他者を受け入れる心
- ・ 社会人として自律できる力

- ・ 勉強と仕事の両立や学び直しが可能
- ・ 前籍校と通算74単位取得で高校卒業資格
- ・ 中学校からの入学者は原則4年間での卒業(3年での卒業も可能)
- ・ 個々の適性に合った科目選択ができる学習カリキュラム
- ・ 年間約30回の日曜スクーリング
- ・ 担任による丁寧な指導
- ・ 全国大会出場実績の卓球部とバドミントン部

- ・ 学びに向かう力
- ・ 豊かな人間性
- ・ 思考力と行動力

- ・ 自己学習力
- ・ 問題解決能力
- ・ 協働の精神

- ・ 能動的に学ぶ姿勢
- ・ 自己と他者の承認力
- ・ 主体性

魅力化協働パートナー

- ・ 三陸うみねこ法律事務所
- ・ 三陸鉄道株式会社
- ・ 岩手県立宮古短期大学部
- ・ 宮古市産業振興部
- ・ 宮古市地域振興センター

三つの指針

資質・能力

宮古高校通信制 学びの概念図

スクーリング(S)

- ・学校に登校して、先生から直接指導を受けることをいいます。回数は教科ごとに決まっており、その規定回数の授業を受けることができなければ単位を取得することができません。
- ・年間約30回の日曜スクーリング実施
- ・3年で卒業を目指す生徒のために水曜スクーリング実施

レポート(R)

- ・通信制は「自学自習」が基本です。そのため、学習が進んでいるか、きちんと身につけているか(習熟度)を確認する必要があります。そのために行うのがレポート提出です。
- ・レポートは郵送でのやりとりが基本
- ・科目によって回数が異なる
- ・先生が添削し、合格するまで繰り返す

テスト(T)

- ・スクーリング出席数が規定条件を満たし、レポートが全て合格すれば受験資格が得られます。
- ・前期と後期にテストがある
- ・不合格の場合には再テストを受験
- ・合格締切日までに合格する必要あり
- ・テストに合格すると単位認定

日曜スクーリングの生活時程

SHR	8:45-	8:55
1校時	9:00-	9:50
2校時	10:00-	10:50
3校時	11:00-	11:50
4校時	12:00-	12:50
昼食・休憩	12:50-	13:35
5校時	13:35-	14:25
6校時	14:35-	15:25

働きながら学びたい人
学び直しの場を求める人



卒業資格は
全日制高校と同じ

特別活動

- 対面式、生徒総会、遠足、球技大会、文化祭、ボウリング大会、進路講演会、修学旅行、卒業生を送る会 など
- ・卒業までに30単位時間以上の参加が必要

このような制度もあります ① 定通併修生

- ・対象：高等学校定時制在籍の生徒
- ・教科・科目の一部の受講も可能
- ・単位認定可能

総合的な学習(探究)の時間 生活体験発表

学校生活等の具体的な体験発表をとおして自己や友人の成長する姿を振り返り、今後の生き方について考える。

このような制度もあります ② 科目生

- ・対象：中学校または高等学校卒業生
- ・特定の科目を履修可能
- ・単位は修得できません

岩手県立宮古北高等学校 特色化・魅力化ビジョン

教育目標

生徒一人ひとりを尊重する教育

知性を高め、創造力に富んだ生徒の育成をめざす(知)・自主性を伸ばし、規律を重んじる生徒の育成をめざす(徳)・強健な心身と情操豊かな生徒の育成をめざす(体)

スクール・ポリシー

グラデュエーション・ポリシー

多様な他者と協働し、主体的に地域社会に関わり貢献する人材を育成するために、次の資質・能力を育成します。

- ・基礎的・基本的な知識・技能を身に付け、それらを活用して新たな課題に対応できる力
- ・自らの特性や可能性を見出し、自己実現に向けて生涯を通じて学び続ける力
- ・基本的な生活習慣を確立し、生涯にわたって健康に生活できる健やかな体
- ・自他を尊重し、他者を思いやる豊かな心と郷土への誇り・愛着(自地域肯定感)

カリキュラム・ポリシー

- ・習熟度別授業や学びのユニバーサルデザインを活用した授業、ICTを活用した授業など、個に応じたきめこまやかな指導を行います。
- ・協働的な学びや探究的な学びの充実を図ります。
- ・全校生徒の交流を深め、生徒一人一人が主役となる学校行事、生徒会活動などの充実を図ります。
- ・地域の資源を活用した体験活動や地域課題に関する探究活動の充実を図り、その成果を発信します。

アドミッション・ポリシー

- ・自分の興味・関心や適性について理解を深め、可能性を広げたいと考えている生徒
- ・自らの成長や夢の実現をとおして、社会への貢献を考えている生徒
- ・自他の個性を大切にし、違いを認めることができる生徒

特色ある教育課程

- 学ぶ防災(1学年)
田老地区の津波の歴史を学び、防災、減災について考える。
- たろう地区魅力発見プロジェクト(1年生)
田老地域の産業や名所のフィールドワークを行い、その魅力をまとめ発信する。
- トークフォークダンス(1・2学年)
地域の様々な産業や職業に従事している「おとな」との一対一での対話をとおして、自己実現へのヒントを得るとともに、地域の魅力や課題などを知り、地域活性化について考える。
- ジョブシャドウイング(1・2学年)
職場体験をとおして、勤労観や職業観を育成し、目標となる社会人像を描く。
- 宮北ファーム(全学年)
田老地域で行われている農林漁業における生産、加工、販売の一連の体験をとおして、地域産業活性化を考える。
- たろう地区活性化プロジェクト(2年生)
地域の課題や問題点を実地調査などをとおして明確にし、課題解決や地域活性化へ向けた提言を行う。

魅力化協働パートナー

宮古市、田老町漁業協同組合、田老地区公民館、田老地区復興まちづくり協議会、道の駅たろう連絡協議会、地元企業、地元中学校、田老福祉センター、NPO法人みやっこベース

岩手県立宮古商工高等学校「特色化・魅力化ビジョン」概略図

校訓 「 尽心 礼節 中庸 」

学校教育目標 (1) 意欲的に問題に取り組み、自分で考え抜く態度を養う。
 (2) 基本的生活習慣と道徳心を身につけ、行動を自律できる能力を養う。
 (3) 勤労意欲と実践力を育て、調和の取れた人間として自己を実現させる能力を養う。

グラデュエーション・ポリシー
 (生徒育成指針、卒業までに育む資質・能力)

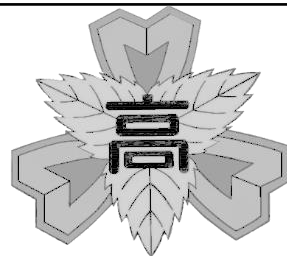
・無限の可能性を持つ生徒の資質や能力の伸長を図り、進取と創造性に富んだ心豊かな人間の育成を教育の基本とするとともに、地域の特性や産業構造に配慮し、宮古地区の専門教育を新たな時代に適応させ、多様化する産業社会で幅広く活躍することができる人材の育成を目指します。
 ・産業社会を創造し、その発展を担う者として、課題の解決のために、自ら学び、自ら考え、主体的に取り組むことができる能力と態度を培い、確かな学力と豊かな心を育て、目標の実現に向けて努力する人材の育成を目指します。

カリキュラム・ポリシー
 (教育課程編成・実施指針、高校生活で行う学び)

・大学や研究機関、行政や地元企業との連携による学習を通して、専門教科の深化を図る取組を行います。
 ・卒業後の進路を見据え、実習等を通じて進学や就職等に必要な知識や技術を身につけるとともに、各自で設定した資格取得に励みます。

アドミッション・ポリシー
 (生徒募集方針)

・自分から第一歩を踏み出し、チャレンジしようという前向きな姿勢を持った生徒
 ・職業人として必要なビジネススキルをしっかりと身につけようとする生徒
 ・モノづくりをとおして地域産業の発展に貢献したいと考えている生徒
 ・各科で学ぶ目的意識を持ち、資格取得等を通じて自分の能力やスキルを高めたい生徒



【機械システム科】

工業教育やものづくりを通して、専門的知識や確かな技能・技術を習得させ、産業発展や地域社会に寄与・貢献できる有為な人財を育成し、機械または設備の技術者を目指します。

【電気システム科】

工業教育やものづくりを通して、専門的知識や確かな技能・技術を習得させ、産業発展や地域社会に寄与・貢献できる有為な人財を育成し、電気の技術者を目指します。

【総合ビジネス科】

[総合ビジネスコース]

マネジメント能力を高め、幅広くビジネス社会で活躍できる資質・能力の育成を目指します。

[会計ビジネスコース]

将来、会計のエキスパートとして活躍できる資質・能力の育成を目指します。

【流通ビジネス科】

流通に精通した人財の育成を目指します。また、観光の意義と役割を理解し観光産業の担い手となる資質・能力の育成を目指します。

【情報ビジネス科】

プログラミング能力などのICT技術を活用し、高度情報化時代に即した社会に貢献できる資質・能力の育成を目指します。

特色ある教育課程(探究)

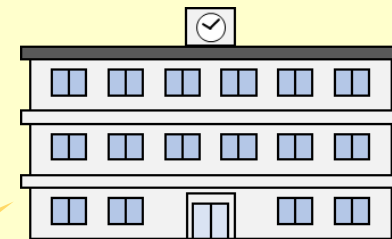
【工業校舎】工業校舎の3学年では、「課題研究」の中で、1,2年生で学んできた内容をもとに、それぞれの学科の専門の技術や興味・関心を持っている工業に関する課題を見つけてその解決のための実践的な学習を行います。その課題を解決するためのロボットや金属加工製品、木工加工製品などを製作し、将来必要となる職業資格や検定などの学習をとおして、専門的な知識や技術を身につけます。
 【商業校舎】商業校舎の3学年では、「課題研究」において、岩手県や沿岸地域の商業や経済活動などの課題を見つけ、その解決のために高校生の自分たちがができることは何なのか、大学などの教育研究機関や市役所などの行政機関、地域の企業などと連携してその解決手法を学び、実践を通して地域課題の解決に取り組みます。
 両校舎とも課題研究についての成果を発表する場として校舎ごとの課題研究成果発表会を実施している。課題研究成果発表会において各学科の代表が宮古地区学生研究・意見発表会に参加し、取り組み成果を共有しながら学びを深めている。

宮古水産高校 特色化・魅力化ビジョン

水産高校から 「食」をととした元気の発信

目指す学校像

地域が必要とする人材の育成
生徒が生き生きと活動する学校



Key Words

Challenge
協働
発信

地域連携、協働

- ・水産、調理現場実習
- ・産官学連携
- ・こども園、小中学校等出前授業など

育てたい生徒像

Graduation Policy

- ☆ふるさとを愛し、地域の未来を切り拓く人材
- ☆専門性を身につけた心豊かな人間

どのように学ぶか

Curriculum Policy

- ☆地域社会と連携し、学科の特色を活かした教育活動
 - ・地域連携による探究的活動
 - ・協働をととした多くの人とのふれあい
 - ・食育とSDG s をふまえた教科横断的な学習

生徒と共に学び続ける教員

- ・現場体験
- ・幅広い知識の習得
- ・積極的な校外機関との交流など

どのような生徒を求めるか

Admission Policy

- ☆ 目的意識があり、自らを鍛えて成長したいという気持ちを持っている生徒
 - ・「海」「船」「魚」が好きであること
 - ・「食べる」「つくる」「もてなす」が好きであること

地域の中の学校

- ・地域人材による指導
- ・学校開放（水産・調理体験）
- ・養殖技術・加工技術の共同研究など

『校訓』 立志 邁進 才知 共生

『教育目標』

生徒一人ひとりの個性や能力の伸長を図り、高い志を持って21世紀を切り拓く人物を育てるため、生徒に感動を与え、自己成長を実感できる教育実践を行い、「地域に支えられ、地域を支える」学校を作る。



「地域に支えられ、地域を支える」学校として、地域のあらゆる問題に関心を抱き、地域社会に貢献できる人物を育成します。

教育活動を通して得た協働的な学びの姿勢を、人生や社会に活かそうとする人物を育成します。

一人ひとりの個性や可能性を伸長させるために、自ら学ぶ姿勢を育成します。

自己実現に向けて粘り強く取り組む人物を育成します。



地域に支えられ、
地域を支える学校



個性の伸長と
自己実現



協働的な学び



「地域に支えられ、地域を支える」学校という方針のもと、意欲的に学ぶ意志のある生徒。

規律や礼節を尊重して安心安全な学校づくりに協力し、他者とコミュニケーションを大切にしながら自己の成長を望む生徒。

高校での学びを活かして、社会に貢献できる人物になりたいと希望する生徒。

中学までの学びを意欲的に取り組み、今後も新たな知識や技能の習得に挑戦できる生徒。

探究的な学びを通して、自己の目標を実現するために、磨いた力を活かして粘り強く取り組もうとする生徒。



主体的・対話的
で深い学び



コース選択



KIZUKI
探究活動



教科学習



特別活動



協働的な
取り組み



教科学習、探究活動、特別活動を通して「地域に支えられ、地域を支える」学校を体現する教育活動を実践します。

学校生活全般を通して、協働的な取り組みを行うことで、学びに向かう力や人間性を養います。

各教科において、主体的・対話的で深い学びに繋がる授業を実践することで、生きて働く「知識・技能」の習得を図ります。

課題探究型学修「KIZUKIプロジェクト」を通して、思考力・判断力・表現力を磨く活動を推進します。

2年次から商業系(就職)・進学α(専門学校等進学)・進学β(四年制大学進学)の3つのコースを設定し、生徒の多様なニーズに対応します。



探究的な学びと
社会貢献できる生徒



挑戦できる生徒



コミュニケーション
を大切にする生徒



粘り強く取り組む
生徒



岩手県立久慈高等学校 特色化・魅力化ビジョン

学校教育目標 「積極的思考」「諦めない心」で未来を拓こう

地域に「質の高い教育の場」を提供し、校是「進取貫道」の精神に富み、国際社会および地域のリーダーとして社会に貢献できる知・徳・体の調和のとれた人間を育成する。

「育成を目指す力」に関する方針

- 積極的思考で課題を発見し、解決する力を育成します。
- 逆境に立ち向かい、克服していく力強さを育成します。
- 周りの人と協力して課題を解決するコミュニケーション能力を育成します。
- 岩手と久慈を愛し、郷土と自分を愛する人材を育成します。

「教え方」に関する方針

- あらゆる場面で「探究的な学び」を取り入れ、学びを深めます。
- ICTを活用し、意欲的に学ぶことができるようにします。
- 「できるようになること」を明確にして、指導と評価をします。
- 「思考力・判断力・表現力」などの力を大切にして、1人1人が大学進学などの進路目標達成に必要な力を身につけます。



「中学生のみなさん」受入に関する方針

- 思いやりの心を持つ人を待っています。
- 試行錯誤しながらも学ぼうとする人を待っています。
- 粘り強く学び続ける人を待っています。
- 自分の成長を楽しみたい人を待っています。

<魅力化協働パートナー>

—学校運営協議会員—

村上 貴彦 大川目中学校(校長)

晴山 渉 岩手大学(助教)

宇部たみ子 元PTA会長

宇部 智康 久慈市教育委員会(学校教育課長)

嵯峨左千夫 人権擁護委員(元小学校長)

向川千穂子 社会福祉協議会(所長)

澤瀬 清巳 元長内校教員

壽松木 亨 PTA会長

山田 大介 久慈市役所

古山 敬 長内校教育振興会会長



昼間部・夜間部 三修制・四修制 単位制 多様な学び方に対応

『久慈高等学校長内校 [定時制課程] の魅力化ビジョン』

本校の 特色

- 🏠 昼間部と夜間部があり自分のリズムにあった学び方ができます
- 🏠 3年で卒業できる三修制と、じっくり4年で卒業する四修制があります
- 🏠 地域とともに学びあう環境づくりや体験的活動を大切にしています
- 🏠 少人数で落ち着いた環境で学ぶことができます
- 🏠 単位制高校のため、既に修得済みの単位を活用できます。

<魅力化協働パートナー>

- 村上 貴彦 大川目中学校校長
- 晴山 渉 岩手大学助教授
- 宇部たみ子 元PTA会長
- 宇部 智康 久慈市教育委員会
- 嵯峨佐千夫 人権擁護委員
- 向川千穂子 社会福祉協議会 所長
- 澤瀬 清巳 元長内校教員
- 壽松木 亨 PTA会長
- 山田 大介 久慈市役所



入学時

働きながら学び高校を卒業し、自立したい

心機一転、新しいスタートを切りたい

学び直しや新しい挑戦をしたい

社会人としての教養やスキルを身に付けたい

多様な学び方

昼間部 or 夜間部



三修制 or 四修制



学び

- ・ICT活用
- ・体験的学び
- ・基礎基本の学び

社会

- ・働く経験から
- ・社会のルール

地域

- ・小久慈焼体験
- ・総合的探究

卒業時



あきらめずに取り組む力

社会生活に必要な聞く・読む・話す・書く力

他者をおもいやり、協働して社会的行動ができる力

いじめやトラブルのない適切な人間関係を築く力

学校や社会のルールに従って行動できる力

【魅力化協働パートナー】

関係企業・関係機関等との連携

【久慈東高校学校教育目標】

- 1 個性を伸ばし、創造的な人間を育成する。
- 2 心身ともに調和がとれ、自己実現を目指す人間を育成する。
- 3 地域の伝統・文化を尊重し、地域の発展に寄与する人間を育成する。

【特色ある教育課程(探究)】

郷土料理伝承会・県北チキン産業出前講座
介護現場実習・販売実習・明日の浜人養成塾

【久慈東高校スクール・ポリシー】

【グラデュエーション・ポリシー】

- ・主体的に判断して行動し、目標に向けて努力し続ける力を育成します。
- ・自らの課題を見出し、解決する力を育成します。
- ・他者を尊重し、他者と協働して物事に取り組む力を育成します。
- ・地域の課題に目を向け、地域貢献に意欲的に取り組む力を育成します。

【カリキュラム・ポリシー】

- ・確かな学力を身に付けることを目指し、主体的・対話的で深い学びにより、基礎学力の定着に取り組みます。
- ・1年次の「産業社会と人間」において、自己理解と自己の進路について考える学習を行います。
- ・「総合的な探究の時間」の活動を通して、様々な課題と向き合い、地域理解や地域貢献等体験的な学びを行います。
- ・各系列において、地域と協働した実践的な学びを行います。
- ・系列の特徴を踏まえた専門的な学びと多様な選択科目により、それぞれの将来の進路に合わせた学びを行います。

【アドミッション・ポリシー】

- ・学業や部活動に「がんばろう!」と意欲をもつ生徒
- ・自分の進路を真剣に考え、進路実現に向け努力を継続できる生徒
- ・他者を思いやる優しさを持った生徒
- ・ルールを守り、落ち着いた学校生活を送ることができる生徒
- ・地域のことに関わる意欲をもつ生徒

【各系列のグラデュエーション・ポリシー】

《人文科学系列・自然科学系列》
多様な進路希望への対応・大学等へ進学する生徒に必要な確かな学力の育成

《環境緑化系列》
農林業の知識と技術で地域や社会の課題を解決する力を育成

《海洋科学系列》
海洋、水産の学びを通して、水産業の担い手としての課題を解決する力の育成

《食物系列》
調理師に求められる職業人としての必要な豊かな人間性と、調理師に求められる社会的使命を果たす力の育成

《介護福祉系列》
専門的な授業と現場実習を通して、体系的・系統的に理解し技術を身に付け、課題を発見し解決する力の育成

《情報ビジネス系列》
ビジネスにおける「分析力」「計算力」「コミュニケーション力」等を身に付け、地域貢献の姿勢と経済社会の発展に寄与する力の育成

【各系列のカリキュラム・ポリシー】

《人文科学系列・自然科学系列》
主体的・対話的で深い学びを実践し、大学等進学するために必要な、確かな学力を身に付けさせる指導の充実

《環境緑化系列》
地域の農林業や関連機関との連携・交流を通じた実践的な活動を取り入れ、学びの充実

《海洋科学系列》
地域と協働した体験的な学びを通して、地元水産業を理解しながら、生徒の興味・関心や課題発見に基づく学習

《食物系列》
・理論に基づいた実験実習を通して、基礎的・基本的な知識と技術を身に付ける学習
・外部機関と連携した実践的な学びと食文化の継承

《介護福祉系列》
・介護に関する基本的な技術を体験的に学習
・実務者研修を履修し将来の国家資格取得に向けた学習

《情報ビジネス系列》
地域社会と連携を図り、「販売実習」をはじめとした体験的・実践的な学びと、ICTを有効に活用したよる主体的・対話的で深い学びの推進

【各系列のアドミッション・ポリシー】

《人文科学系列・自然科学系列》
大学等への進学に対し強い意志をもち、地域に貢献する意欲をもった生徒

《環境緑化系列》
地域の農業や林業に関心があり、体験的・実践的な学習活動に意欲のある生徒

《海洋科学系列》
海や自然を愛し、積極的に海洋水産を学ぶ意欲のある生徒

《食物系列》
「食」について広い視野と科学的視点で捉え、学習活動に意欲的に取り組む生徒

《介護福祉系列》
介護・福祉分野への就職や進学を目指す生徒

《情報ビジネス系列》
「商業」に関する科目に興味・関心をもち、意欲的に課題等に取り組む生徒



1 学校教育目標

- (1) 目指す学校像 「生徒の輝く姿が見える楽しい学校」
(2) 校訓 「敬愛礼節 協調団結 技術錬磨 積極実践 至誠責任」
(3) 教育目標
- | | |
|---------------------------|-------------------------|
| ア 能力、適性を伸張し、主体的に行動する人間の育成 | イ 技術、技能を尊重し、勤労を貴ぶ人間の育成 |
| ウ 豊かな教養を育み、創造力豊かな人間の育成 | エ 心身ともに健康で、自他を敬愛する人間の育成 |

2 「三つの方針（スクール・ポリシー）」

○グラデュエーション・ポリシー

- ・郷土に愛着と誇りを持って、地域を正しく理解し、主体的に地域の発展に貢献できる力を育成します。
- ・工業の各分野の専門的な知識と技術・技能を身に付け、地域産業の中核を担うための力を育成します。
- ・ものづくりを通して他者と協働しながら課題を解決し、新しい付加価値を創造する力を育成します。
- ・多様性を尊重するとともに、SDGsや国内外の異なる文化への理解を深められる力を育成します。
- ・コミュニケーションや情報モラル、プレゼンテーションなど、社会人としての基盤能力を育成します。

○アドミッション・ポリシー

- ・工業の内容に興味・関心があり、地域や社会の発展に貢献したい。
- ・将来の夢の実現に向けて、ものづくりについて意欲的に学びたい。
- ・仲間とともに協力して、地域課題の解決に積極的に取り組みたい。

○カリキュラム・ポリシー

- ・地域の産業振興に取り組む機関・団体等との連携による学習を通して、伝統産業や地域産業を理解する取組を行います。
- ・実践的・体験的な学習活動や職業資格の取得、競技会への出場を通じて、学ぶ意欲を高める取組を行います。
- ・工業の専門科目の学習により身に付けた知識・技術を活用して、地域課題の解決を図る学習の取組を行います。
- ・地域の自治体や大学等との連携による学習を通して、共通科目の学習の深化を図る取組を行います。
- ・インターンシップや企業見学、課題研究の成果発表等のキャリア教育を通じて、キャリア発達を促す取組を行います。

3 連携先（魅力化協働パートナー）

- (1) 野田村未来づくり推進課 課長
- (2) 野田村教育委員会 教育長
- (3) 野田村教育委員会 教育次長
- (4) 県北ものづくり産業ネットワーク 副代表
- (5) 県北ものづくり産業ネットワーク コーディネーター
- (6) 岩手県建設業協会久慈支部 支部長

4 特色ある教育課程（探究）

○具体的な内容

- ・地域の自治体及び産業振興に取り組む機関・団体と連携・協働し、地域資源等の活用も図ることによって、地域や地域産業の抱える課題の解決に向けて、実践的・探究的な学びを推進する。


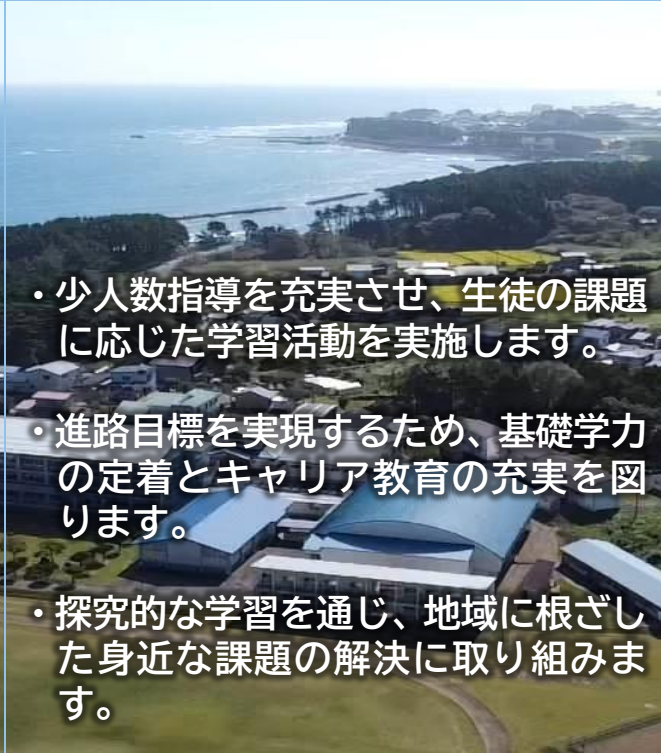
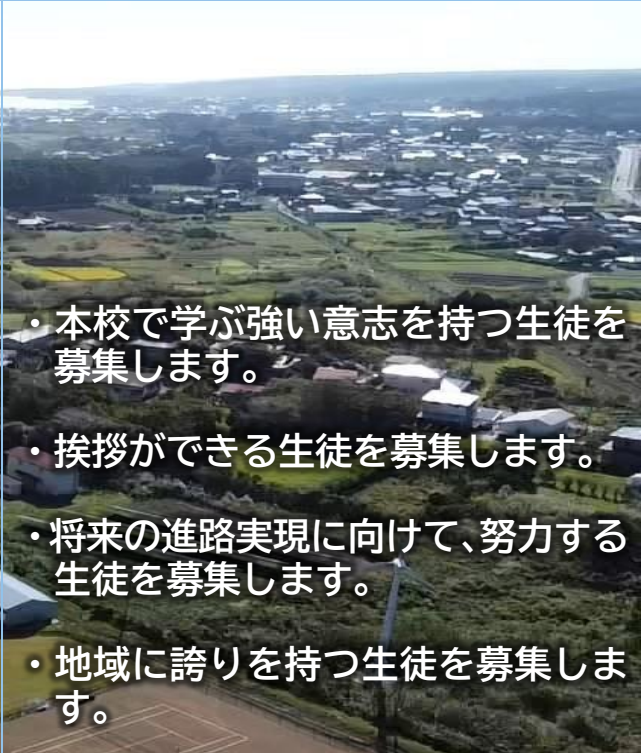
岩手県立種市高等学校 特色化・魅力化ビジョン

学校教育目標

- (1) 豊かな教養を身に付け、誠実で礼儀正しく、心身ともに強健な人物を育てる。
- (2) 知・徳・体の調和の上に、生きる力を備え、社会に貢献できる人材を育てる。
- (3) 海洋開発科においては、土木の基礎と潜水技術を習得させ、海洋立国の発展に有為な技術者を養成する。



学校 3つの方針(スクール・ポリシー)

育成を目指す資質・能力 (グラデュエーション・ポリシー)	教育課程の編成及び実施に関する方針 (カリキュラム・ポリシー)	入学の受け入れに関する方針 (アドミッション・ポリシー)
 <ul style="list-style-type: none"> ・地域の未来を切り拓く、リーダーシップとオーナーシップを育成します。 	 <ul style="list-style-type: none"> ・少人数指導を充実させ、生徒の課題に応じた学習活動を実施します。 ・進路目標を実現するため、基礎学力の定着とキャリア教育の充実を図ります。 ・探究的な学習を通じ、地域に根ざした身近な課題の解決に取り組みます。 	 <ul style="list-style-type: none"> ・本校で学ぶ強い意志を持つ生徒を募集します。 ・挨拶ができる生徒を募集します。 ・将来の進路実現に向けて、努力する生徒を募集します。 ・地域に誇りを持つ生徒を募集します。

連携先(魅力化協働パートナー)

眞下美紀子(株式会社 北三陸ファクトリー) 千葉桃子(一般社団法人 fumoto) 木村優哉(株式会社 バリュースフト)



岩手県立大野高等学校 特色化・魅力化ビジョン ～3つの方針～



教育目標：Eデューション・ゴール

【校是 ～誠意・進取・創造～】

知・徳・体の調和のとれた心身ともに健全な人間の育成を期し、生徒の持つ優れた素質と能力を十分に開発伸長させ、地域社会の発展に貢献する人材の育成を図る

このような力を伸ばします：グレートEーション・ポリシー

誠意

主体的に他者とかかわり協働することで、異なる考えを受け入れる寛容さを身につけ、共創できる力を育成します

進取

一人ひとりの特性や持ち味を生かし、目標に向かって意欲的に学び、より高い課題に挑戦する力を育成します

創造

地域を愛し、貢献することに生きがいを持ち、地域の未来を創造する力を育成します

このような学びを行います：カリキュラム・ポリシー

- ・1学年では基礎的な知識・技能を修得するため、共通科目を必修としたカリキュラムとし、2・3学年では一人ひとりの学習や進路等の目標の実現に応えるための選択科目を設置したカリキュラムとします
- ・ICTを活用し、各教科・科目の授業や探究活動で展開される課題解決活動を通して、主体的で対話的な深い学びを実践し、思考力・判断力・表現力を伸長します
- ・地域資源を活かした活動、学校行事、部活動を通して、望ましい人間関係の形成や豊かな心と体を育む活動をします

【全校】 体育祭、里山整備、先輩に学ぶ会、工芸授業(選択)、ナニヤ大会参加、福祉施設と合同避難訓練、里山収穫祭、大野高祭、各種検定、模擬試験、福祉でまちづくり活動、ICT個別支援教育活用 etc

【1学年】 大野まちづくり探究授業、他地域訪問学習、お仕事フェア、事業所見学会、外部講師進学課外、etc

【2学年】 お仕事フェア、ふれあい看護体験、業種理解セミナー、志望動機作成講座、インターシップ 職場体験、修学旅行、外部講師進学課外、etc

【3学年】 求人説明会、応募前職場見学、少人数制の進学課外（文・理・医療系対応可能）、ビジネスナー講座、ジョブカフェ協力によるキャリア指導、ふれあい看護体験、外部講師進学課外etc

連携先

洋野町、おおのふるさと公社、みちのく大寿会、岩手県立大学、北三陸ファクトリー、おおのミルク工房、岩泉まつたけ事業協同組合、きこりんふぁーむ、大野高校同窓会、大野高校PTA

このような生徒を待っています：アドミッション・ポリシー

誠意

他者との対話的な学びを大切にしながら自分を磨き、協力して物事に取り組める生徒

進取

進んで学習・部活動・生徒会活動に参加し、自分を高め、成長を志す意欲がある生徒

創造

自ら問いを立て、課題を解決する学びをとおして、地域社会の発展に貢献したい生徒





【学校教育目標】

- (1) 学問尊重の精神を培い、個に応じた学びを通して、社会を創造的に歩むために必要な学力・能力・主体性を育成する。
- (2) 情操を涵養し友愛と責任を重んじ、豊かな人間性を育成する。
- (3) 心身の健康の保持増進に努め、逞しく生きる力を育成する。
- (4) 多様な価値観を理解し、地域の発展に寄与する資質を育成する。

【スクール・ポリシー（三つの方針）】

【グラデュエーション・ポリシー】(育てる)

- (1) 学びの価値を理解し、学んだことを生かして主体的な判断ができる確かな学力を育みます。
- (2) 情操に富み、正義の尊重と自他の敬愛に基づく関係性を重んじる豊かな人格を育みます。
- (3) 困難を克服しようとする強く逞しい心身を育みます。
- (4) 持続可能な社会実現に向け、多様な文化を理解し世界共通の利益に資する価値観を育みます。
- (5) 郷土軽米を愛し、地域の課題解決と発展に主体的に取り組むための知識と発想を育みます。

【カリキュラム・ポリシー】(学び)

- (1) 学習内容の基礎基本の習得を大切にし、社会や実生活など様々な場面への活用を想起させることを通じて、学びの有用性や楽しさを実感する個別最適な学びに取り組みます。
- (2) 授業や行事等における対話を通して、考え方や価値観の共有を図りながら、共感や多様性を受容することを学ぶことで相互の人格の尊重を促し、人格の成長促進に取り組みます。
- (3) 学習や課外活動における生徒個々の課題取組への支援を通じて、解決のプロセスを体験させながら困難克服への姿勢とチャレンジする心を育てることに取り組みます。
- (4) 世界共通の利益に係る学びや異文化と触れ合い多様性を理解する学びを通じて、世界の一員としての使命と責任ある行動の啓発に取り組みます。
- (5) 地域探究学習等により軽米の理解を深め、課題解決のアイデアを考える機会を通じて、地域の発展に寄与する人材の育成に取り組みます。

【アドミッション・ポリシー】(以下の生徒を求めます)

- (1) 好奇心や探究心をもち、挑戦する気持ちで学びたい生徒を求めます。
- (2) 他者を思いやり、公共心のある生徒を求めます。
- (3) 上記のスクール・ポリシーに共感できる生徒を求めます。

魅力化協働パートナー

- ・ 軽米町
- ・ 軽米町教育委員会
- ・ 軽米町立軽米中学校
- ・ 軽米町 地域おこし協力隊
- ・ (株)小松製菓
専務取締役 日向正勝

特色ある
教育課程

総合的な
探究の時間

地域探究

進路探求

「地域探究 (カルマイ Research)」では、現在及び将来の軽米町が抱える課題や地域の魅力に着目し、地域課題の解決に向けて、地域人材との連携・協働や地域資源の活用等により、実践的・探究的な学びを推進する。

「進路探求」では、自己の進路目標を立て、それに向けて調べ学習や講演会、学校活動をとおして自らの進路を探求し、その実現に向け社会人基礎力を育成し、主体的に学び、課題解決能力を備えた人間形成を目指す。

岩手県立伊保内高校 特色化・魅力化ビジョン



グラデュエーション・ポリシー ~どのような姿にそだてるか~

- ① お互いの深い信頼の上に立ち、郷土を愛し心豊かな人間性を培うことのできる人材を育成します。
- ② 深い知識と優れた技術を身につけ、社会の変化と国際化に対応できる広い視野を持った人材を育成します。
- ③ 主体性を持って部活動・生徒会活動に取り組むことのできる、心身ともに健全な人間を育成します。
- ④ 基本的な生活習慣の確立を図るとともに文武両道を歩むことのできる力を育みます。



生徒一人ひとりに応じた指導体制
多様な学力や進路指導に対応

多様な機会を通して、個別最適で、協働的な学び

主体的に生徒が学習する場面を想定
柔軟な思考力と実践力の向上

カリキュラム・ポリシー

~どのような教育(力)を育むのか~

進路実現
キャリア教育の充実
地域おこし隊との連携

継続して復興教育への取り組み

アクティブラーニング型の取り入れ
課題発見・解決力と表現力の向上

人間力・EQ(こころの知能指数)向上

地域社会と連携し、地域社会に
開かれたカリキュラム・マネジメント

アドミッション・ポリシー ~こんな生徒を求めています~

- ① 教育目標を理解し、他者と切磋琢磨し、前向きな学校生活を送る意思のある生徒
- ② 進路目標に向かい、何事にも全力で取り組み、努力を惜しまない生徒
- ③ 中学までの特別活動を継続し、部活動・生徒会活動に取り組むことのできる、心身ともに健全な人間を育成します。
- ④ 学習と部活動を両立し、本校において文武両道を実践してみたい生徒
- ⑤ 将来、リーダーシップを発揮し、地域の活性化に貢献したい生徒

岩手県立福岡高等学校（全日制課程） 特色化・魅力化ビジョン

学校教育目標 「知・徳・体の調和のとれた人間の育成」

- (1) 広い視野を持ち、地域社会の発展に積極的に寄与する姿勢を備えた人間を育成する。
- (2) 高い知性と教養を身につけ、創造性と進取の気性に富んだ人間を育成する。
- (3) 豊かな心と強健な身体を持ち、他者と協働してたくましく生きる人間を育成する。

【グラデュエーション・ポリシー】（このような力を伸ばします）

- (1) 基礎基本を重視し幅広い知識と教養をバランスよく習得することで、広い視野と多角的に考える力を育てます。
- (2) コミュニケーション能力・情報活用能力を伸張し、他者と協働しながら主体的に学ぶ力を育てます。
- (3) 時代の変化に対応し、地域及び国際社会の課題解決に積極的・創造的に取り組もうとする姿勢を育てます。
- (4) 探究活動や生徒会活動・部活動等の課外活動に積極的に取り組むことで、明るく健康で心豊かな生徒を育てます。

【カリキュラム・ポリシー】

（このような学びを行います）

- (1) 幅広い知識と教養をバランスよく習得し将来の進路を実現できるように、教育課程を編成し、実施します。
- (2) 各教科・科目で、ICT を効果的に活用した主体的・対話的で深い学びの実現を目指した参加型の授業を進めます。
- (3) 外部機関と連携し、SDGs や地域課題解決等共通のテーマに沿って、教科横断的・探究的な学びを進めます。
- (4) 大学等との連携により、教科の学習の深化を図る取り組みや、一人一人の興味・関心を深く追究する個別探究活動を進めます。
- (5) 各教科・科目で評価場面や方法を工夫した観点別評価を実施するとともに、外部模試等を効果的に活用し個に応じた進路実現に生かします。

特色ある教育課程

「地方創生カシオペア講座」

外部機関と連携し、教科横断的・探究的な学びを進めます。

3 学年：進路探究

2 学年：コース別探究

1 学年：講義及びトークセッション等

魅力化

共同パートナー

- 二戸市
- 一般企業
- 岩手県立大学・岩手大学

【アドミッション・ポリシー】（このような生徒を待っています）

- (1) 中学校で修得すべき基礎学力と基本的な生活習慣を有している生徒。
- (2) 自らの成長のために何事にも意欲的に挑戦しようとする生徒。
- (3) 自らの目標達成に向けて努力を続けようとする生徒。
- (4) 社会や地域の一員として、その未来に貢献したい生徒。

岩手県立福岡高等学校 普通科〔定時制課程〕 特色化・魅力化ビジョン

学校教育目標

知・徳・体の調和のとれた人間の育成

- (1) 広い視野を持ち、地域社会の発展に積極的に寄与する姿勢を備えた人間を育成する。
- (2) 高い知性と教養を身につけ、創造性と進取の気性に富んだ人間を育成する。
- (3) 豊かな心と強健な身体を持ち、他者と協働してたくましく生きる人間を育成する。

カリキュラムポリシー ～このような学びを行います～

- (1) 基礎学力の向上のために、わかりやすい対話的な授業を展開します。
- (2) 豊かな人間性を育むために、学校行事や総合的な探究の時間に取り組みます。
- (3) 職業観や社会規範を身につけるために、インターンシップを実施します。
- (4) 学校活動の振り返りを通して、成長を実感できる学びを進めます。

3年で卒業できる三修制コース (45分×5時間 16:20～20:35)

4年で卒業できる四修制コース (45分×4時間 17:15～20:35)

特色ある教育課程（総合的な探究の時間）

- (1) 地域の食文化を題材として、探究型学習を行う。
- (2) 自己の在り方・生き方を考えるために、生活体験発表大会に取り組む。
- (3) 地域に根ざしたスポーツ（カーリング）を学ぶ。
- (4) 1年間の学校生活を振り返り、仲間と協働しながら生徒会誌にまとめる。

連携先

～魅力化協働パートナー～

二戸市
(株)浪岡時好堂
定時制保護者会 等

アドミッション ポリシー

～このような生徒を待っています～

- | | | | |
|----------------------------|--------------------------|---------------------------|-----------------------------|
| (4) 働きながら高校を卒業したいと考えている生徒。 | (3) 他者への思いやりを持って行動できる生徒。 | (2) 学習内容の習得に向けて地道に努力する生徒。 | (1) 将来に向けて新しいことにチャレンジしたい生徒。 |
|----------------------------|--------------------------|---------------------------|-----------------------------|

グラデュエーション ポリシー

～このような力を伸ばします～

- | | | |
|---|---------------------------------------|---------------------------------|
| (3) 自分の未来に希望を持って、自分らしい生き方を見つけていく力を育てます。 | (2) 多様な人とのコミュニケーションを大切にし、協働する姿勢を育てます。 | (1) 社会生活に必要な基礎学力や基本的な生活習慣を育てます。 |
|---|---------------------------------------|---------------------------------|

